地震だ！いざというときのために

自分の身を自分で守るため、災害発生時に正しい判断と行動ができるように、日頃から備えましょう。
なお、総合防災訓練は、11月に実施する予定です。
☆詳しくは、防災係へ。

避難所以外の避難先の検討を

避難者が増えると、避難所が密集状態になることが予想されます。新型コロナウイルスの感染拡大を防止するためにも、自宅の安全が確保されている場合は自宅に留まることや、安全な親戚・知人宅などに避難することも検討しましょう。

自宅の安全性を確保するために

自宅の耐震診断や耐震改修などを行いましょう。市では、費用の一部を補助する制度があります。詳しくは、市役所住宅係へ問い合わせてください。

地震の揺れが大きいと、家具類が転倒・移動することがありますので、転倒防止器具で固定するなどの対策をしましょう。

また、家具のガラス扉が割れて飛散しないよう、飛散防止フィルムを貼るなどの工夫をしましょう。

更に、自宅の周辺を確認し、プロパンガスボンベの転倒やブロック塀の倒壊を防ぐ対策をしましょう。市では、市立小・中学校の通学路に面しているブロック塀などの撤去費用の一部を補助する制度があります。詳しくは、市役所住宅係へ問い合わせてください。

避難場所・経路などの確認を

「防災ガイドブック」(令和４年２月に全世帯へ配布)には、避難所などの情報をまとめた防災マップを掲載しています。

自宅・勤務先などからの避難場所、避難経路、移動時間を事前に歩いて確認しておくと、災害時にも落ち着いて行動しやすくなります。また、家族との連絡手段も確認しておきましょう。

日常備蓄をしましょう

それぞれの事情に合わせて食料品、薬、おむつなどを、普段から少し多めに用意しておきましょう。使った分だけ買い足していくと、常に一定量の備蓄品を用意することができます。

また、避難所へ避難する場合に備えて、新型コロナウイルスの感染拡大を防止するためのマスク、消毒液、体温計、スリッパなども用意しておきましょう。

ご利用ください　災害などの情報提供サービス

◎昭島市携帯メール情報サービス

災害、行方不明者などの情報をメール配信しています。右の二次元コードまたは次のURLにアクセスし、案内に従って空メールを送信して登録手続きを行ってください。

◇URL　https://hp.mail-kids.com/em-akishima/

◎電話応答サービス

市内の防災行政無線の放送内容が聞き取れなかった場合は、24時間以内であれば、その内容を電話で確認できます(見守り放送、チャイムを除く／通話料無料)。

◇電話番号　0800-800-1875

◎NHKデータ放送

テレビでNHK(総合)を表示して、リモコンのｄボタンを押し、「地域の防災・生活情報」を選択すると閲覧できます。

防災・緊急時に役立つアプリを紹介します。いずれも、次の二次元コードからアクセスしてダウンロードしてください。

◎Yahoo(ヤフー)！防災速報

緊急地震速報や豪雨予報、避難情報などをお知らせします。

◎東京消防庁アプリ

緊急時に役立つ消防や救急に関する情報を掲載しています。

◎東京都防災アプリ

防災の知識や災害時に役立つ情報を掲載しています。